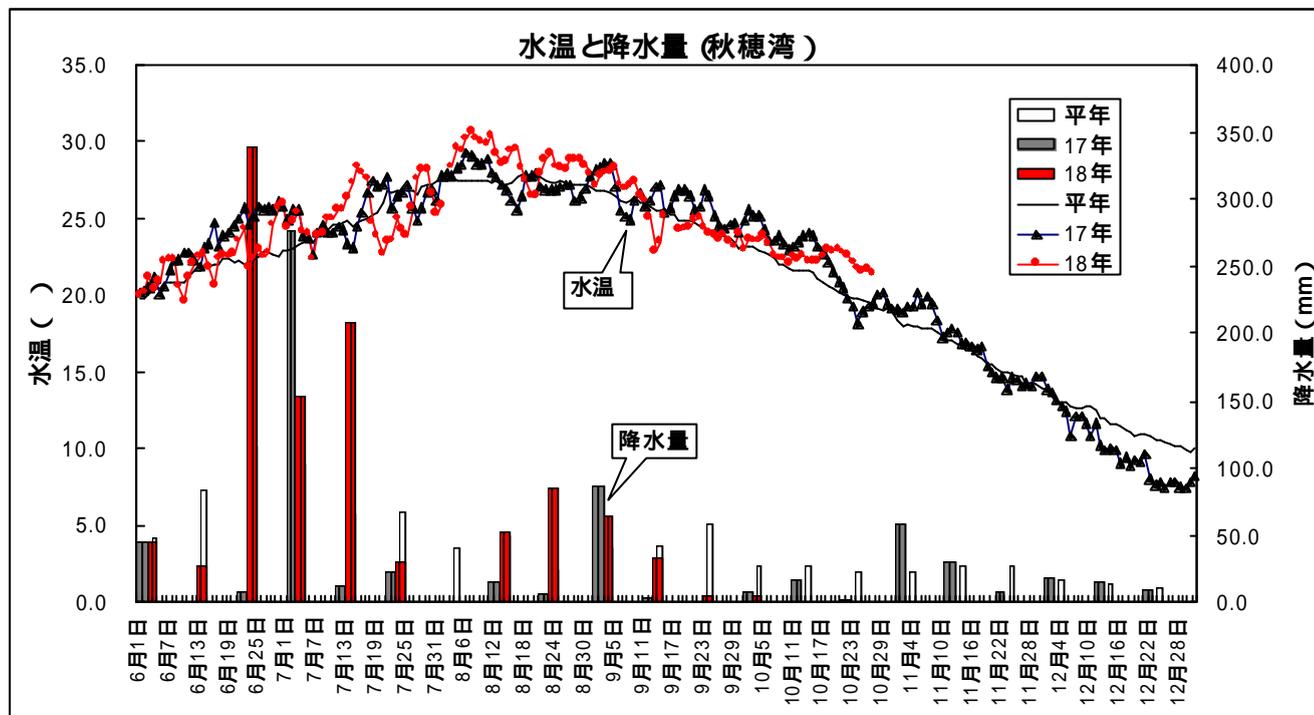


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は10月上旬以降、横ばい傾向が続いており、平年に比べ2 前後高い状態が続いています。10月27日の秋穂湾の水温は21.4 となっています。各漁場の10月24日～25日の水温は下関地区21.3、宇部地区で21.5～22、防府地区22 となっています。降水量は10月23日に4mmの降水がありましたが、依然として降水量が少ない状態が続いています。



(2) 栄養塩

地区	DN	PO ₄ -P
下関地区	平均 80 ^μ ノ(低 75~ 高 86 ^μ ノ) 平年比 77%、前年比 145%	平均 9 ^μ ノ(低 8~ 高 9 ^μ ノ) 平年比 66%、前年比 92%
宇部地区	平均 48 ^μ ノ(低 32~ 高 173 ^μ ノ) 平年比 84%、前年比 59%	平均 6 ^μ ノ(低 5~ 高 10 ^μ ノ) 平年比 49%、前年比 45%
防府地区	平均 33 ^μ ノ(低 32~ 高 35 ^μ ノ) 平年比 105%、前年比 95%	平均 9 ^μ ノ(低 9~ 高 9 ^μ ノ) 平年比 77%、前年比 45%

2 育苗

先行して育苗が実施されていた下関地区、高泊地区に加えて、各漁場で育苗が開始されました。宇部地区では10月26日から、小野田地区では10月27日から育苗が実施されました。芽付きはやや厚めの網が多い模様です。ノリ芽の色調は10月23日の降雨以降は回復傾向にありますが、未だに赤芽の網も見受けられます。また以前として、ドタ、ハリヤマ等の付着物による網汚れが酷い状況が続いています。また、河口漁場ではアオの着生の多い網も散見されます。

3 生産

高泊地区のタンチサイの生産は 回目の摘採が続いています。製品の色調は若干回復しましたが、珪藻等の付着物も多く、ややガサついたものも見られます。

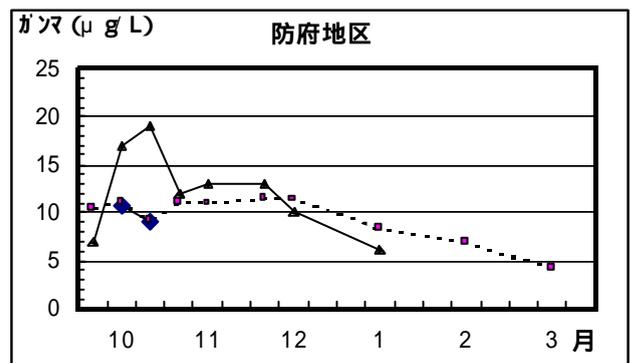
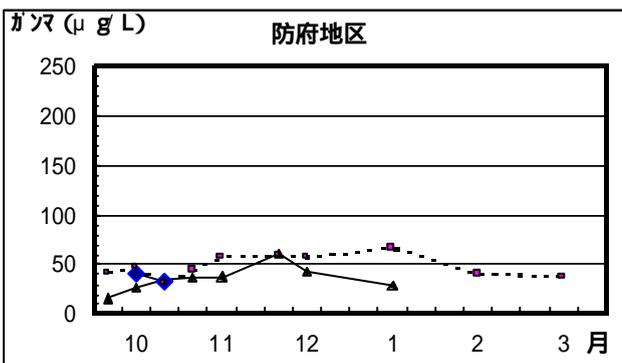
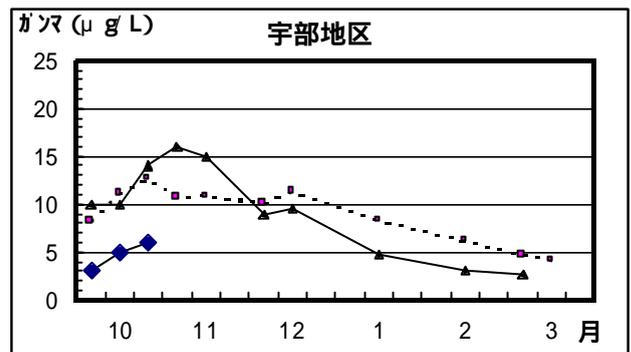
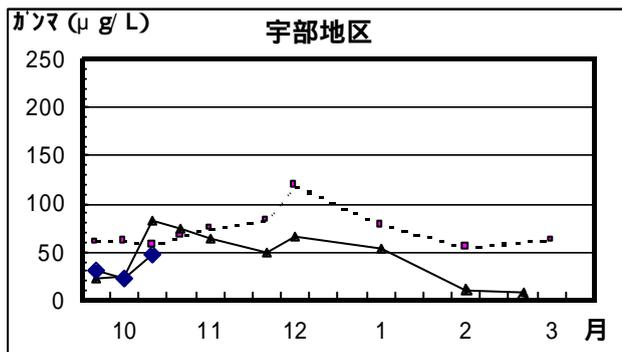
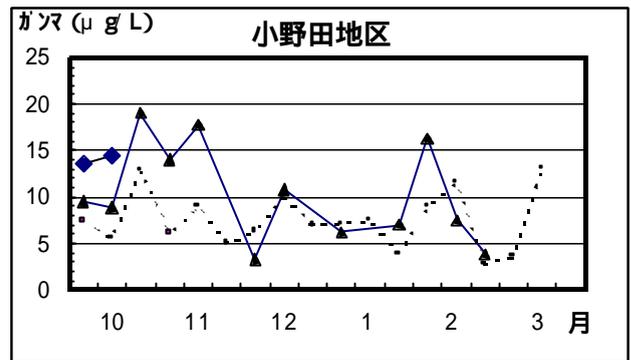
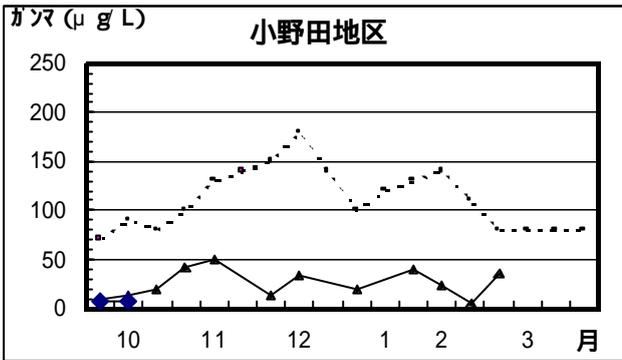
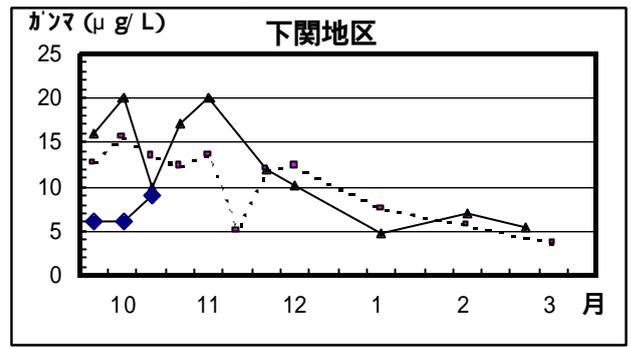
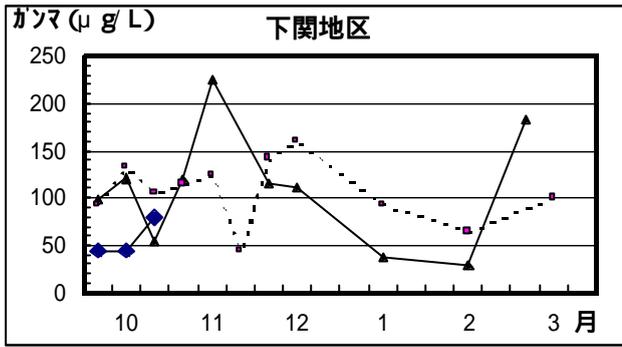
4 注意事項

10月23日の降雨により、栄養塩はやや増加しましたが、依然として降水量が少ない状況が続いています。今後の海況・潮回りを勘案しながら育苗作業、入庫日の検討を行って下さい。

栄養塩調査結果 (10月 26日)

(DIN)

(PO₄-P)



(— 18年度、 ・ 17年度、 ... 平年、小野田地区分析 :山陽小野田市環境調査センター